

日本看護学教育学会 第35回学術集会

／理事会企画 倫理委員会／

# これからの看護学教育の倫理を考える

2025.8.29(Fri) 14:10 ∷ 15:20

講演

## 専門職教育者の倫理

看護師教育者に求められる倫理の特性の理解に向けて

将来の看護職として学生のプロフェッショナリズムを育む教育の場では、対象となる学生の人権を尊重し、倫理的に適切な対応が求められます。そのため、看護学教育に携わる教育者は、教育に固有の倫理的問題に目を向け、教育者としての責務と教育の倫理を不斷に見直していくことが必要です。

本企画では、丸山恭司先生より教育哲学の観点からご講演いただき、専門職教育の倫理について理解を深める機会といたしました。

[講師]

丸山 恭司 先生  
(広島大学大学院)



会場には最大54名の方にお越しいただきました！



ライブ配信・オンデマンド配信も多くの方にご視聴いただきました！

会場の様子

質疑応答

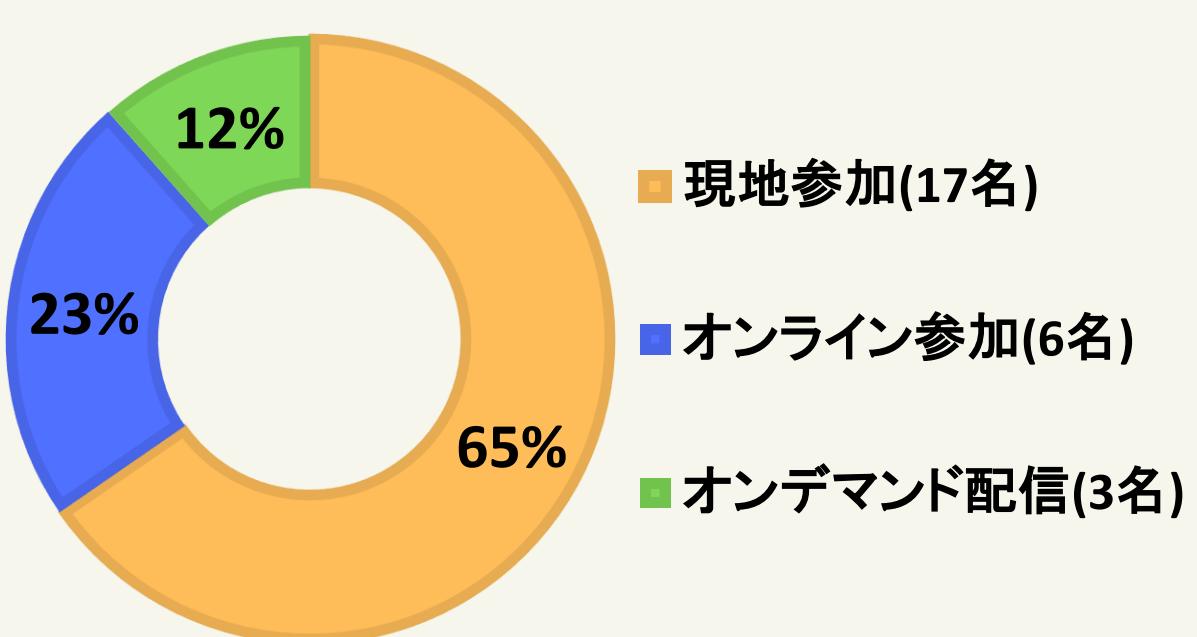


専門職の教育者として、自分自身が専門職として足りえるのか判断するためのヒントが知りたいです！

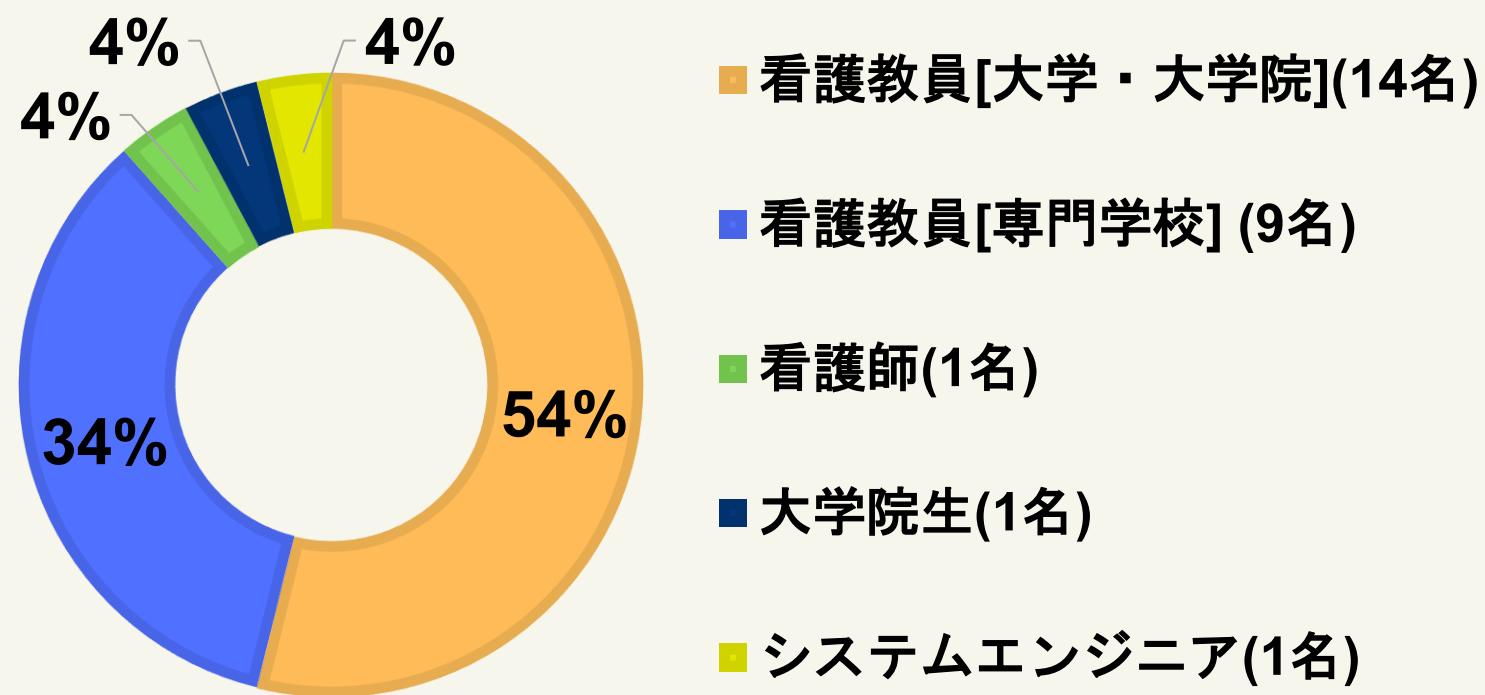
教育に関わる専門職として教育力を磨いていかなければならぬと思います。そのために、授業アンケートや学生からのフィードバックが活用できます。

# アンケート集計結果（回答者26名）

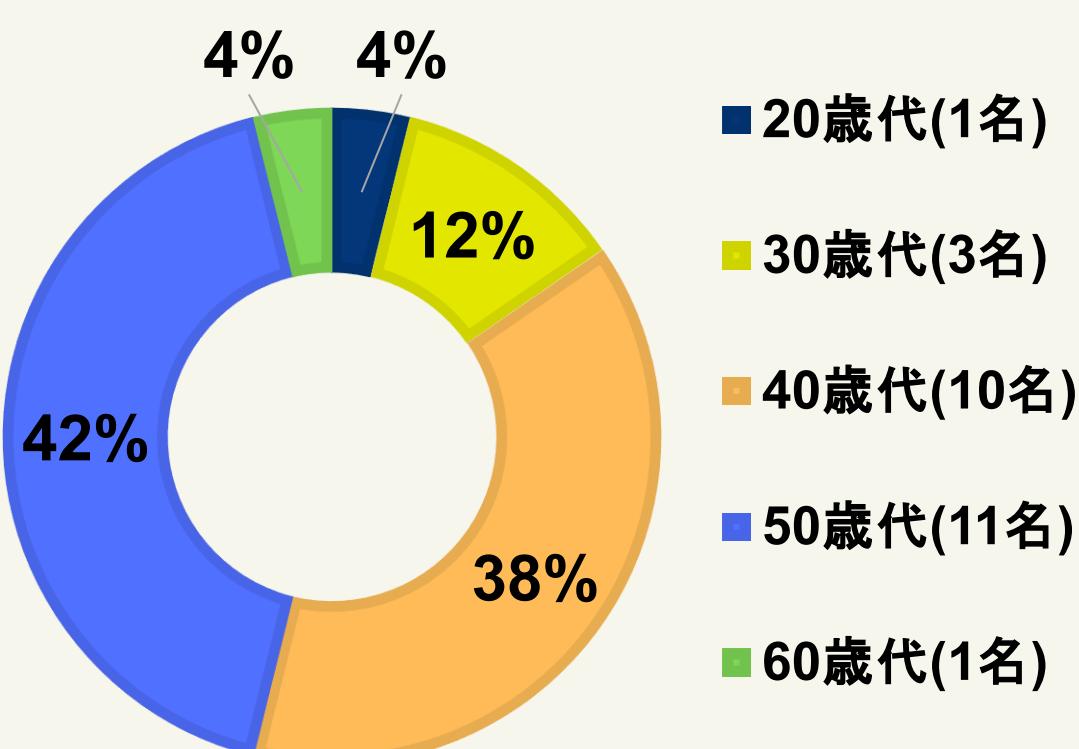
## ● 参加形式



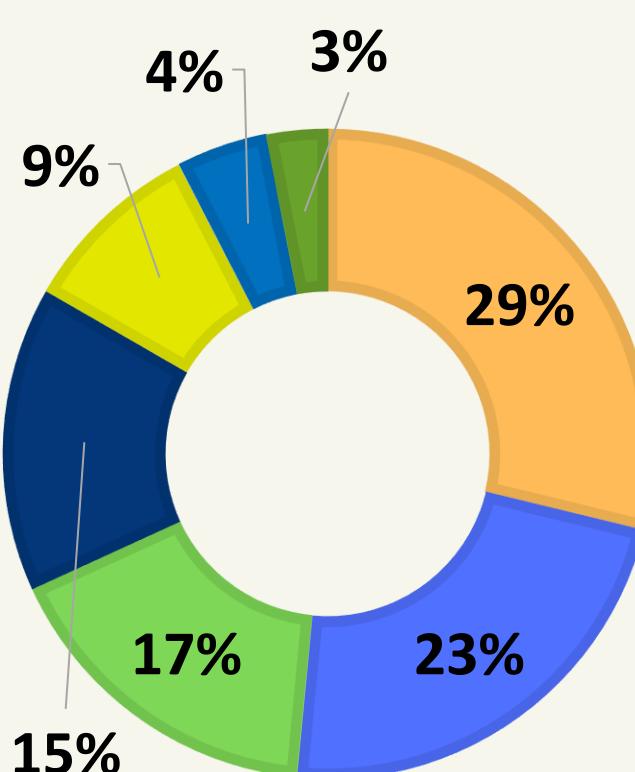
## ● 職種



## ● 年齢



## ● 参加理由



■ 看護学教育における倫理について関心があった(19名)

■ 専門職教育の倫理について関心があった(15名)

■ 学内での教育の際に、学生への関わりについて迷うことがあった(11名)

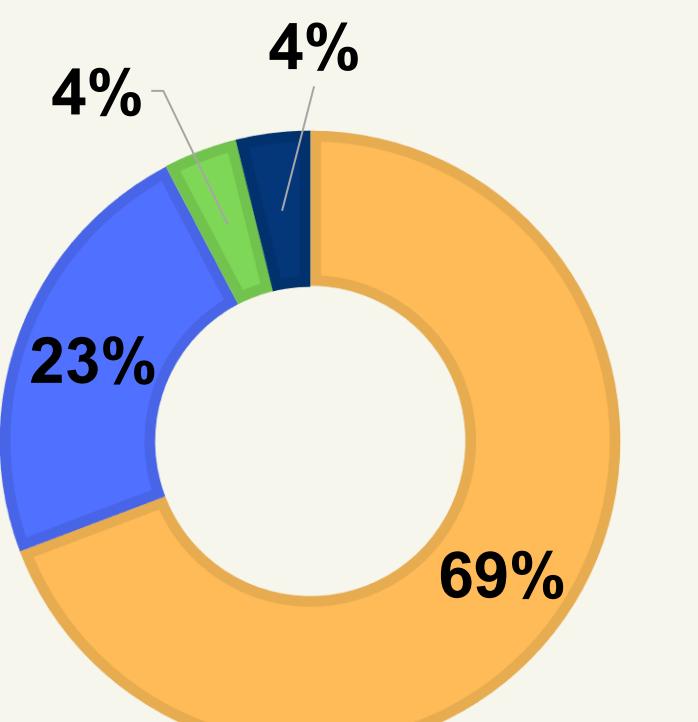
■ 臨地実習の際に、学生への関わりに迷うことがあった(10名)

■ 学会のホームページでセミナーを知った(6名)

■ 上司・同僚・知人の勧め(3名)

■ 臨床現場での教育の際に、看護師への関わりについて迷うことがあった(2名)

## ● 内容は有意義であったか



### 【そう思う】 13件

テーマがとてもタイムリーで日頃の疑問についての示唆が得られそうだったので参加しました。

専門職教育の倫理について、重要な考え方を知ることができました。

丸山先生のご講義がとてもわかりやすく、大変参考になりました。看護教育を倫理的に実践するとはどういうことなのか、深く問われることばかりで、参加して良かったです。

看護師としての倫理については意識して教育を行なっていたが、教育者としての倫理観については今まで学ぶ機会がなく、今回自分の教育を振り返る機会となった。

### 【ややそう思う】 3件

教育の専門の先生からの視点で話を聞くことで、自分自身教育者としての気づきが得られた。また、学生とともに学び自分も成長していくことを大切にしようと改めて思いました。

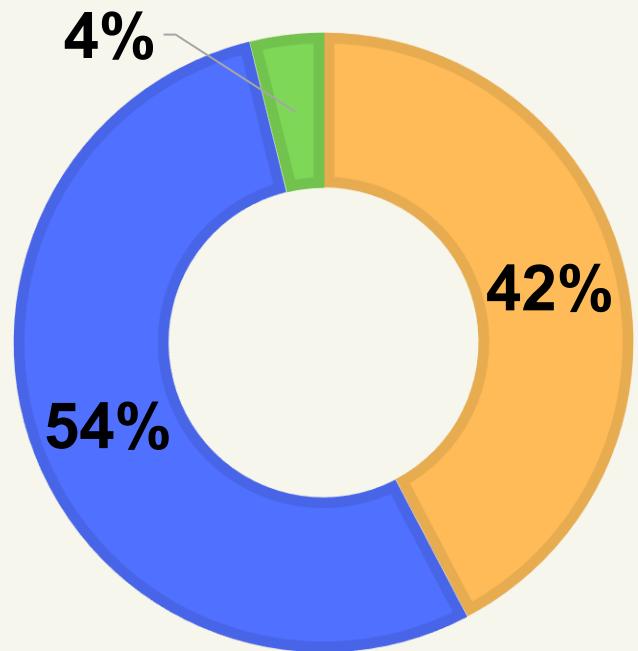
講演の内容は勉強になりました。

これから倫理について具体的な内容があるとさらに良かったと思います。

- そう思う(18名)
- ややそう思う(6名)
- どちらとも言えない(1名)
- あまりそう思わない(1名)

# アンケート集計結果（一部抜粋）

## ● 専門職教育の倫理について理解を深めることができたか



### 【そう思う】 6件

- 専門職たる条件や職種としての位置付けがよく分かった。
- 「専門職教育」ということも含めて、倫理について学ぶことができました。今後の実践に活かしていきたいと思いました。
- 専門職の教育で大切な考え方を学ぶことができました。
- 看護教員としての倫理について、ハラスメントの講話と合わせて考えることができた。

### 【ややそう思う】 5件

- 自分や所属組織の倫理を考える機会となりました。
- 高度対人支援専門職教育という視点をいただいたのは良かったのですが、何重もの課題がありそうで大変だと思いました。

## ● 看護学教育における倫理について思っていること

時代とともに情報に関する倫理の変化が速いと感じます。それにタイムリーに対応していく難しさを感じます。

倫理に関する研修や、自分達の関わりを振り返る機会が少なかったと改めて考えました。

組織で浸透させるべきだと思った。学生より教員の教育が必要だと考える場面が多くある。教員にこそ指針に基づいた、リフレクションの力が必要だと思う。

看護の場合は、複数の教員で科目を担当することが多いので、個人としてはより倫理的に実践できるようにと思っていても、それがチームになった場合に、個々の倫理観が異なるため、本当にこれで善いのか、という疑問を持つこともあります。チームでより倫理的な実践を目指していくことがなかなか難しい感じています。

など、6件

## ● 理事会企画についてのご意見・ご感想

倫理指針を教育に活用したいと思います。

今後も今回のような看護教育における倫理について学べる企画を、ぜひ継続していただきたいです。

倫理教育をどのように行うと効果的なのか。

＼ 理事会企画にご参加いただきありがとうございました ／

企画・運営者：倫理委員会

委員長：細田泰子（大阪公立大学）

副委員長：水戸優子（神奈川県立保健福祉大学）

委員：前川幸子（甲南女子大学）、跡上富美（熊本大学）、間瀬由記（神奈川県立保健福祉大学）、

野島敬祐（京都橘大学）、根岸まゆみ（静岡県立大学）、水引智央（大阪公立大学）